

目次・本書の内容

■基礎知識編

1 2026 年度：問題のしくみ・内容と使用学校	4
2 2026 年度：問題の傾向と対策	5

■問題編

1 英語の発展的問題	
例題	7
練習問題	10
2 読解の発展的問題	
練習問題	22
3 数学の発展的問題	
例題	41
練習問題	52
4 理科・社会の発展的問題	
例題	68
練習問題	75
5 論理の問題	
例題	91
練習問題	94
6 パズル的問題	
例題	99
練習問題	106
7 データ読解問題	
例題	116
練習問題	118
8 総合的練習	
練習問題	125
■解答 解説編	128

----- 特色検査を受検するみなさんへ -----

「特色検査は、どんな問題でどう対策すればいいのかわからない」という声がよく聞かれます。気持ちはわかります。実施校がそれぞれ独自の問題を作成していた頃に比べれば、わかりやすくなりましたが、どんな内容の問題が出るかは「その時までわからない」のが事実です。

では、打つ手はないのでしょうか？

そんなことはありません。「何が出るか」はわかりませんが、「どのような頭脳の働きを要求しているのか」はわかります。それは、次のようなものです。

「中学校までに学習した内容をしっかりおぼえ、理解した上で、はじめて見る現象や問いに適用し、解答を導く」ということなのです。言いかえれば、みなさんが、すばやく的確に、これまでに学んだことを使いこなせるかどうかを評価するために、はじめて見るような素材を用い、未経験の問題を用意しているのです。

本書に収めた問題は「これをやっておけば、きっと似た問題が出る」という、教科の問題集とは異なるものです。これらの問題を解くことを通じて、持っている知識の「使い方」や「組み合わせ方」をいろいろ体験してもらうことがねらいなのです。そのようにして、頭脳を活発に働かせることが、特色検査の唯一で最上の対策なのです。

みなさんの健闘を祈ってやみません。